

研究発表会 日程表

9月12日 (日)	9月13日 (月)	
9:55-10:00 開会の辞		
10:00-11:00 基調講演 「環境ホルモンと増殖因子の顔面形成異常への協奏的作用」 演者：三品 裕司 (University of Michigan) 座長：石塚 真由美 (北海道大学)	9:00-10:20 シンポジウム3 「有機フッ素化合物に関する研究の最前線」 座長：石橋 弘志 (愛媛大学) 山本 裕史 (国立環境研究所) 「日本における有機フッ素化合物による環境汚染と曝露評価-主に沖縄での調査事例から」 演者：原田 浩二 (京都大学) 「沖縄の有機フッ素化合物 (PFAS) 汚染の現状」 演者：河村 雅美 (The Informed-Public Project 代表) 「有機フッ素化合物のメダカ胚発生に与える影響」 演者：富永 伸明 (有明工業高等専門学校) 「次世代型有機フッ素化合物のペルオキシソーム増殖剤応答性受容体結合予測」 演者：林 太嘉 (愛媛大学)	
11:00-12:20 森田賞応募演題1(若手の会企画) 座長：池中 良徳 (北海道大学) 水川 葉月 (愛媛大学)	10:20-10:30 休憩	10:30-12:20 森田賞応募演題2(若手の会企画) 座長：野見山 桂 (愛媛大学) 中山 翔太 (北海道大学)
12:20-13:40 ランチ 理事会 (オンライン)	12:20-13:40 ランチ	女性研究者を応援する会 「Endocrine Disruptors, Telomere Length and Non-Alcoholic Fatty Liver Disease」および米国での女性研究者の新型コロナ対応 座長：戸高恵美子 (千葉大学) 演者：Dr. Janet Wojcicki (University of California, San Francisco)
13:40-15:00 シンポジウム1 「北海道における毒性学研究」 座長：寺岡 宏樹 (酪農学園大学) 川合 佑典 (帯広畜産大学) 「プラスチック添加剤による核内受容体を介した内分泌系・免疫系のかく乱作用」 演者：小島 弘幸 (北海道医療大学) 「胎児期の環境化学物質曝露による出生時の性ホルモンかく乱作用：環境と子どもの健康に関する北海道スタディ」 演者：荒木 敦子 (北海道大学) 「Sulfate-sulfate経路を介した硫酸化代謝物の胎盤毒性」 演者：藤木 順平 (酪農学園大学) 「近年の野生鳥類における鉛中毒」 演者：小笠原 浩平 (猛禽類医学研究所)	13:40-15:00 若手の会企画 「多変量データ解析の基礎から応用、最前線」 座長：江口 哲史 (千葉大学) 飯田 緑 (九州工業大学) 「統計的因果推論の考え方：環境・毒性学での適用を念頭に」 演者：林 岳彦 (国立環境研究所) 「ネットワーク生物学で紐解く化学物質と生体の関係性」 演者：飯田 緑 (九州工業大学) 「ゲノムデータベースを利用した脊椎動物がもつグルクロン酸抱合遺伝子の進化解析」 演者：川合 佑典 (帯広畜産大学) 「質量分析計を用いた低分子化合物の測定データの解析アプローチ」 演者：江口 哲史 (千葉大学)	
15:00-16:12 セッション1 「ヒトへの影響・エコチル、評価法」 座長：曾根 秀子 (横浜薬科大学) 鯉淵 典之 (群馬大学)	15:00-16:12 セッション2 「評価法、動物・生態系への影響」 座長：富永 伸明 (有明工業高等専門学校) 渡部 春奈 (国立環境研究所)	
16:12-16:20 休憩	16:12-16:20 休憩	
16:20-17:40 シンポジウム2 「受容体原性毒性に関する研究の最前線」 座長：岩田 久人 (愛媛大学) 久保田 彰 (帯広畜産大学) 「核内受容体PXRと肝細胞増殖・肝発がん」 演者：吉成 浩一 (静岡県立大学) 「 <i>In vivo</i> イメージングを応用した新規エストロゲン作動性スクリーニング試験法の確立」 演者：中西 剛 (岐阜薬科大学) 「ダイオキシンによる心血管毒性：ゼブラフィッシュ胚稚魚をモデルとして」 演者：寺岡 宏樹 (酪農学園大学) 「 <i>In vitro</i> and <i>in silico</i> approaches to predict Baikal seal estrogen receptor transactivation potencies by environmental contaminants」 演者：Hoa Thanh Nguyen (愛媛大学)	16:20-17:40 シンポジウム4 「新興環境汚染物質」 座長：宮崎 航 (弘前大学) 内田 雅也 (有明工業高等専門学校) 「海産甲殻類アミ (<i>Americamysis bahia</i>) を用いたフィブロニルとその分解物の生体影響評価」 演者：内田 雅也 (有明工業高等専門学校) 「天然由来ハロゲン系有機化合物の曝露実態の解明と新規化合物の探索」 演者：藤井 由希子 (第一薬科大学) 「鉄イオン依存性細胞死フェロトーシスの作用機序について」 演者：藤木 恒太 (東京女子医科大学) 「不飽和カルボニル化合物の毒性メカニズムと生理作用の解明」 演者：東 恒仁 (北海道大学)	
17:40-18:10 学会総会	17:40-17:55 学生賞表彰式・閉会の辞	